

研修 1 日め

新大阪駅より東京駅へ新幹線で移動。東京駅に到着後は昼食も兼ねての自主研修ということで 2 時間弱、自由行動となりました。ゆっくり食事をする生徒や事前に研修に関する施設のアポイントをとて見学しに行く生徒もいました。



研修①:原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)による講演

福島の原発事故を受けて設立された機関です。GLHS10校の卒業生の方を中心にご講演いただきました。



講演後は特急列車でいわき駅まで移動し、貸し切りバスにて J ヴィレッジへ。

研修②:J ヴィレッジにて講演

J ヴィレッジに込められた思いや J ヴィレッジが震災によりどのような影響を受けたか、そして今震災を経てどのような施設となっているかを職員の方から直接お話を聴きました。



*生徒が感じたこと

生徒の一人は、テレビで見てきた仮設住宅がピッチの上に建てられたことに衝撃を受けたと語ってくれました。

また、別の生徒は、事前に J ヴィレッジに作業員がしばらく宿泊しているというのは知っていたものの、なぜ J ヴィレッジだったのか疑問だったようでしたが、J ヴィレッジがちょうど 20km の避難区域の境目だったことが理由だったと知り、腑に落ちたようでした。また、避難区域の境目だったという話を聞いて、「ここまでが危険でここからは安全と言われる現場にもし自分がいたら、、、」を考え、様々な思いを巡らせていました。

★ご協力くださった主な機関・施設等

- ・原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF) : [HP](#)
- ・ナショナルトレーニングセンター J ヴィレッジ : [HP](#)